

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
臨地実習導入教育	2年次	必修	演習	1単位（30時間）	小杉日登美
授 業 概 要					
<p>臨地実習導入教育である基礎演習IVでは、臨地実習導に向けて臨床栄養学分野、給食経営管理論分野あるいは公衆栄養学分野などの実践活動の場での課題発見、解決方法を横断的に学ぶことにある。臨地実習の教育効果を高めるため、自ら学ぶ能力や問題発見・解決能力、最低限必要なコミュニケーション能力などの「人間力」を高める内容とする。</p>					
到 達 目 標					
<p>☆臨地実習の意義とそれぞれの実習先で学ぶ事柄について理解する。 ☆各自が目的をもって臨地実習に臨むことができる。 ☆問題発見・解決能力を身に付ける。 ☆臨地実習に必要なコミュニケーション能力を身に付ける。 ☆社会人にふさわしい態度・礼儀作法を身につける。</p>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	臨地実習の概要と目的、臨地実習の流れ				学科長・臨地実習担当
2	基礎分野科目の重要性①				秋葉 広人
3	基礎分野科目の重要性②				小杉日登美
4	実習中のマナー①（挨拶、お辞儀等）				(株) マイナビ
5	実習中のマナー②（髪型、身だしなみ、服装等）				(株) マイナビ
6	実習中のマナー③（履歴書・礼状の書き方）				臨地実習担当
7	社会人力・実習に向かう姿勢（質問・連絡・報告・相談の仕方等）				臨地実習担当
8	給食の運営（学外実習）について				佐久間直美
9	臨床栄養学臨地実習について				大友 崇
10	公衆栄養学臨地実習について				真島 和徳
11	栄養教育・栄養指導について				大友 崇
12	臨地実習における食品衛生・安全管理について				真島 和徳
13	実習課題作成				臨地実習担当
14	まとめ				〃
15	現場体験（レパスト実習）				〃
学 習 方 法					
<p>日頃からマナー、社会人にふさわしい態度を意識し、実践に努めること。 3年次生が実施する臨地実習報告会に積極的に参加し、臨地実習について理解を深めること。</p>					
評 価 方 法					
<p>学習意欲・態度、課題レポートより評価する。最終的な評価は担当者全員が協議して決定する。</p>					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
<p>医療・介護老人保健施設における臨地実習マニュアル [臨床栄養学] 第5版 建帛社</p>					